



2020年2月4日

各 位

会 社 名 株式会社 ワークマン
 代 表 者 名 代表取締役社長 小濱 英之
 (JASDAQ・コード番号 7564)
 問 合 せ 先 取締役財務部長 飯塚 幸孝
 T E L 03-3847-7740

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月8日に公表いたしました通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2020年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	営業総収入	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	(ご参考) チェーン全店売上高
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	百万円
前回発表予想 (A)	73,360	15,010	16,300	10,880	133.43	103,500
今回修正予想 (B)	90,500	18,900	20,300	13,400	164.19	120,000
増減額 (B-A)	17,140	3,890	4,000	2,520	—	16,500
増減率 (%)	23.4	25.9	24.5	23.2	—	15.9
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	66,969	13,526	14,755	9,809	120.20	93,039

(注)当社は2019年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 修正の理由

通期業績予想の見通しは、商品戦略では「Field Core (アウトドア)」・「Find-Out (スポーツ)」・「AEGIS (レインウェア)」の主要3ブランド商品が好調に推移、出店戦略ではワークマンプラスの展開を加速し、第3四半期累計期間で新規出店23店舗・スクラップ&ビルド5店舗、改装転換114店舗を実施、これら取組みをマスコミやインフルエンサーを活用したメディア戦略が功を奏し、ブランド認知の高まりによる客層拡大が図れたことで既存店売上が伸長、その結果チェーン全店売上高は120,000百万円、営業総収入は前回発表予想を17,140百万円上回る見込みであります。

利益につきましても、営業総収入が前回予想を大幅に上回る見込みであるため、営業利益が3,890百万円、経常利益4,000百万円、当期純利益2,520百万円、それぞれ期初予想を上回る見込みであります。

2019年9月30日付をもって当社取締役会長を辞任されました土屋嘉雄氏に対して創業者功労金を贈呈する予定であります。金額が未確定であることから、当該影響につきましては、2020年3月期通期個別業績予想値には含めておらず、金額が確定次第お知らせする予定であります。なお、本件につきましては、当社第39回定時株主総会において承認を得ることを前提としております。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上